



NEWS ニュース

机の上がハーブ園 超ミニ野菜栽培キット 東京で人気

2010年01月06日

ペットボトルのキャップが畑に——。そんな超ミニ野菜の栽培キットが、都会の若者の人気を集めています。日当たりの良い空間が少しあれば、室内で簡単に野菜作りを楽しめます。キャップの色を工夫すれば、おしゃれなインテリアにも最適だといいます。発売から3カ月。既に1000キット以上が売れています。

企業広告やパッケージデザインを手掛ける東京・六本木の水谷事務所の所属デザイナーが考案しました。商品名は「Merry Farmingキット」。考案者の一人、柄本綾子さん(25)は「身近なもので野菜作りを楽しみ、農業に親しむきっかけにしてほしい」と話しています。



キットには、キャップ2個分の圧縮した土とバジルの種、栽培説明書が入っています。キャップでは、芽が3、4センチになるまで育てます。その後プランターに植え替えれば、料理に使えるようになります。青山ブックセンター六本木ヒルズ店、TSUTAYA横浜みなとみらい店(横浜市)などで販売中です。

店頭価格は1キット158円。同事務所は今後、バジル以外の品目を取り入れ、販売店舗数も広げる予定です。